

するが文化の散歩道 スタンプラリー 2022

⚠️ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためお願い

- ・ご来場の際はマスクを着用し、こまめな手洗い、アルコールによる手指の消毒にご協力ください。
- ・下記に当てはまる場合は、ご来場を控えていただきますようお願いいたします。
 - 体調がすぐれない場合（発熱・咳・咽頭痛・味覚障害等の症状がある方）
 - 家庭や職場、学校など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者もしくは感染の可能性がある方がいらっしゃる方
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、本イベント及び関連イベントが予告なく変更、中止になる場合や該当施設が臨時休館する場合があります。

施設紹介

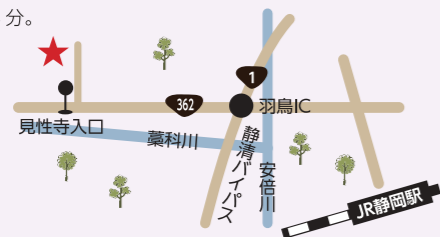
中勤助文学記念館

中勤助文学記念館は、中勤助が昭和 18（1943）年に東京から転地静養と疎開のために移り住んだ旧前田邸を「中勤助文学」の記念碑として位置づけ活用するため、中勤助の生誕 110 年目（没後 30 年目）にあたる平成 7（1995）年に開館しました。中勤助直筆の原稿、書籍、遺品を展示しながら、貸室（無料）も実施。中勤助顕彰の場、文化交流の場として、広く親しまれています。

- 時 10:00～17:00
- 休 月曜日（祝日の場合を除く）
祝日の翌日（土・日の場合を除く）
年末年始（12月26日～1月5日）



- 入 無料
- 住 静岡市葵区新聞 1089-120
- しずてつジャストライン 薬科線（約 25 分）
JR 静岡駅北口 3 番のりばまたは、「新静岡」2 番のりばから、「見性寺入口」下車、徒歩 4 分。
駐車場 4 台有り。
- ☎ 054-277-2970



藤枝市郷土博物館・文学館

藤枝市文学館は、藤枝ゆかりの文学者・芸術家や文学作品・芸術作品に関する資料を収集・展示し情報発信するために平成 19（2007）年に開館しました。建物は藤枝市民の憩いの場である蓮華寺池公園内にあり、郷土博物館と接続しています。藤枝で執筆活動を終生続けた作家・小川国夫が日常の散歩道としてこよなく愛した蓮華寺池公園の自然の中で、藤枝の文学や郷土の歴史・文化を学ぶことができます。

- 時 9:00～17:00
- 休 月曜日、祝日の翌日、
くん蒸期間（12月20日～25日）
年末年始（12月27日～1月4日）
- 入 常設展のみ / 高校生以上 200 円
（特別展入館料は別途）、中学生以下無料

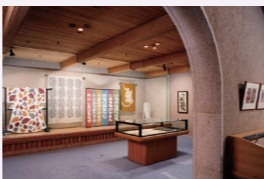


- 住 藤枝市若王子 500
- しずてつジャストライン（約 10 分）
JR 藤枝駅北口 2 番のりばから
新静岡方面行乗車、
「蓮華寺池公園入口」下車 徒歩 10 分。
- ☎ 054-645-1100



静岡市立芹沢銈介美術館

静岡市立芹沢銈介美術館は、染色家・芹沢銈介より、郷土の静岡市に作品約 600 点と世界の工芸品約 4,500 点が寄贈されたのを機に、昭和 56（1981）年 6 月に開館しました。芹沢の染色作品には、のれん、屏風、着物、帯、絵本、カレンダー、うちわなどがあり、日々の暮らしを彩る品々を広範囲に手がけています。芹沢銈介の色彩豊かな作品と、明るく楽しいコレクションの数々をご覧ください。



- 時 9:00～16:30
- 休 月曜日（祝日の場合は翌日）、
祝日の翌日、年末年始、展示替期間中
- 入 一般 420 円 / 高校生・大学生 260 円
小学生・中学生 100 円 / 未就学児無料（団体割引は 30 名以上でご利用いただけます）
※静岡市内在住 70 歳以上の方・小中学生（通学含む）無料
※障がい者手帳等の交付を受けている方とその同伴者 1 名は無料

- 住 静岡市駿河区登呂五丁目 10-5
- しずてつジャストライン（約 12 分）
JR 静岡駅南口 22 番のりばから
「登呂遺跡」行き乗車、終点下車、
徒歩 3 分。
登呂公園南側に有料駐車場有り。
- ☎ 054-282-5522

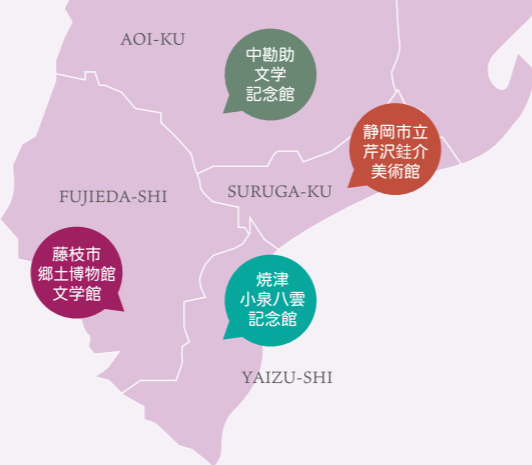


焼津小泉八雲記念館

明治時代に来日し、焼津を愛した作家小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）の文学と焼津との関わりを後世に伝えるために、平成 19（2007）年にオープン。焼津関係資料を紹介した常設展示の他、年に 2 回の企画展示会や講演会、コンサートなども開催しています。また、館内併設の閲覧コーナーでは 800 冊余りの八雲文献を公開しており、読書や研究活動にも利用いただけます。



- 時 9:00～17:00
- 休 月曜日（祝日の場合は翌日）、
年末年始（12月29日～1月3日）
- 入 無料
- 住 焼津市三ヶ名 1550
- 焼津市自主運行バス（約 5 分）
JR 焼津駅南口 4 番のりばから、
「文化センター前」下車。
- ☎ 054-620-0022



するが文化の散歩道 スタンプラリー 2022



静 岡県中部には、日本近代史に名を残した文化人を顕彰する施設があります。静岡市、焼津市、藤枝市にある各施設を巡るスタンプラリーを通して、彼らの作品やそれらを育んだ風土を体感し、静岡の魅力を再発見してみませんか。



撮影：相田 昭



期間 2022 年 10 月 8 日 土 ～ 12 月 11 日 日

会場 中勤助文学記念館 静岡市立芹沢銈介美術館 *要入館料
焼津小泉八雲記念館 藤枝市郷土博物館・文学館 *要入館料

[スタンプラリーのルール] ※必ずご一読ください。

- 対象施設に行き、展示物をご覧くださいとスタンプを押すことができます。会場に行くだけではスタンプを押すことができません。入館料が必要な施設もあります。
- スタンプを押すことができるのは、**来館したご本人のみです。**
- 施設ごとスタンプが異なります。同じスタンプを 2 個以上集めても 1 個分にしかカウントされません。
- 各館を回る順番は自由です。
- プレゼントの発送、取り置き等は行っておりません。
- マグネット、オリジナルバッグは各館で引き換えができます。（2022年12月11日まで *来館したご本人のみ）
- プレゼントは無くなり次第終了とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

期間中

集めたスタンプ数に応じて
ノベルティプレゼント



中勤助文学記念館



静岡市立芹沢銈介美術館



焼津小泉八雲記念館



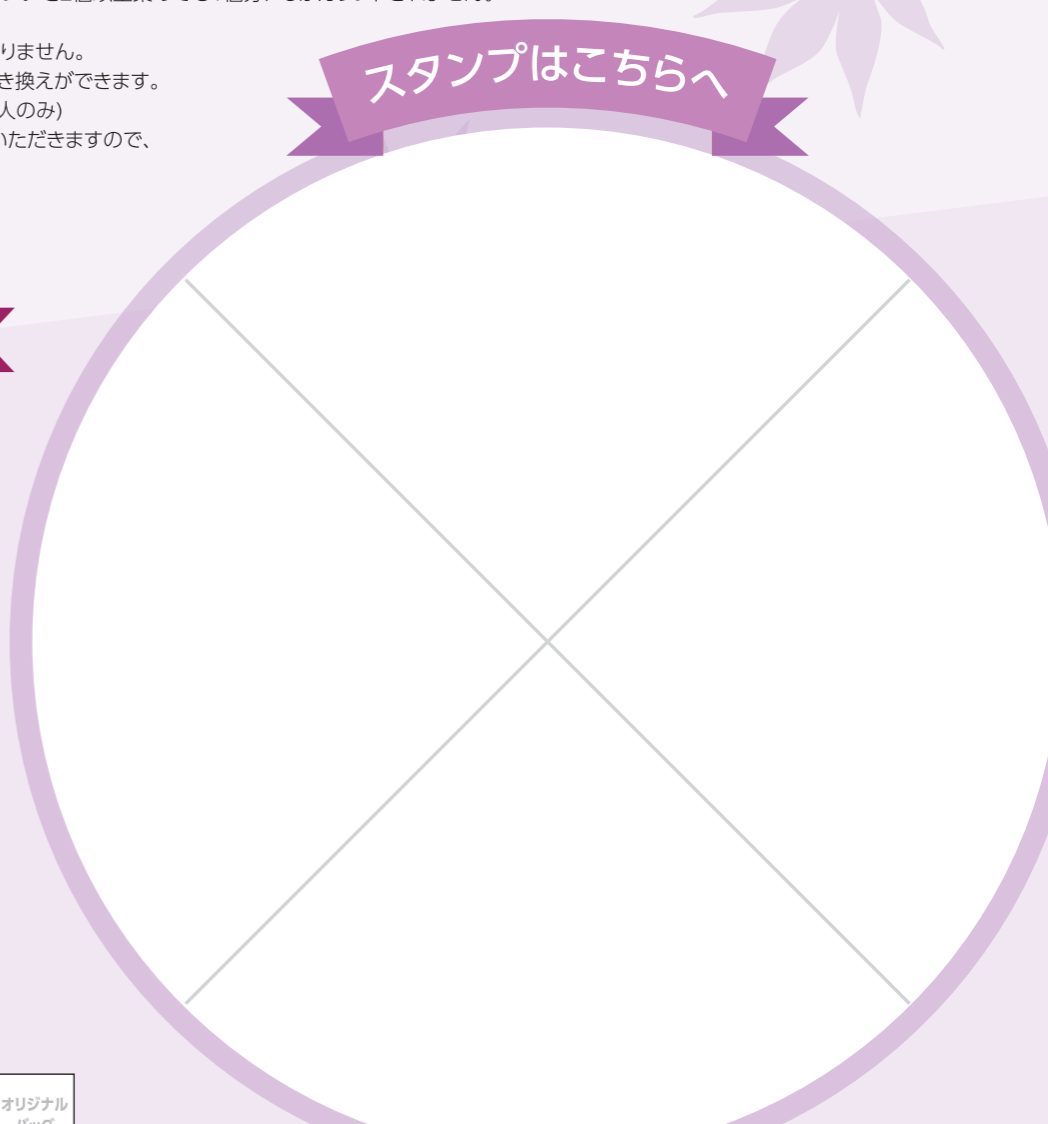
藤枝市郷土博物館・文学館

2 個 のスタンプを集めた方
各館オリジナルマグネット

4 個 すべてのスタンプを集めた方
オリジナルバッグ

チェック欄 2館目 マグネット 4館目 オリジナルバッグ

スタンプはこちらへ



しずぶんツアーとは？

しずぶん 静岡にゆかりの文化人ならびに静岡の文化をみなさんに知ってもらい、その魅力を紹介するツアー。静岡の文化に親しみ、新たな静岡の魅力を見つけられるきっかけとなれば幸いです。

するが文化の散歩道スタンプラリー 2022



大学生が作成した各施設の紹介動画はこちら
 静岡県立大学 細川ゼミチャンネル
https://www.youtube.com/channel/UC_sMeBxyFclMQP5YQ2LNtA



大学生が聞きました!

中勤助の心のオアシス・服織

学生: 中勤助は、なぜ静岡に来たのですか?

和田さん: 中勤助は、転地療養のため、妻・和さんの縁を頼りに、東京から静岡にやってきました。

学生: 文学館の隣に中勤助夫妻が当時住んでいた杓子庵が復元されているようですが、杓子庵という名前の由来はなんですか?

和田さん: 中勤助は、はじめは庵の下の粟畑にちなんで「粟穂庵」と名付けたのですが、季節が移って杓子菜(おたま菜)の盛りになって「杓子庵」と名前を変えたのだそうですよ。

学生: 当時住んでいた家…貴重ですね!

和田さん: さらに、小説「銀の匙」に登場する「銀の匙」の実物が奥の展示室にありますよ!是非見てください!



大学生が聞きました!

布を染める、ところを染める

学生: 静岡市出身の芹沢銈介は染色家として有名ですが、彼はなぜ染色に興味を持ったのですか?

田中さん: 30代の時に沖縄の染物「紅型」を見たことがきっかけです。彼はその鮮やかさや自由さに衝撃を受けたようです。10月8日からは「芹沢銈介と沖縄」という企画展も始まりますので是非いらしてください!

学生: 染色家になろうと思ったきっかけが紅型だったんですね! 芹沢銈介美術館の見どころも、是非教えてください。

田中さん: 年4回開催される企画展です。展示の内容は毎回変わりますので、何度でも楽しめますよ!

田中さん: また、ミュージアムショップでは、芹沢作品の図柄を使用したグッズを販売しています。ポストカードは当館オリジナルの商品なのでオススメです!



大学生が聞きました!

八雲の夏は、焼津にて

学生: 先生は、どうして夏に焼津へいらっしゃるんですか?

八雲先生: 僕はこの荒い海で泳ぐのが好きなんだよ。富士山も見えるからね。故郷のギリシャの海も綺麗だったが…

学生: そうだったんですか。てっきりずっと執筆なさっているのかと…

八雲先生: いやいや、そんなことはないさ。松江や東京では、英語の教師をやっていたんだよ。焼津には夏中いて、毎年乙吉ザンの家で過ごしてるんだ。散歩したり、トンボを捕まえたり、お祭りを見たり、ゆったり過ごしているのさ。

八雲先生: とところで、君も和田浜の海を泳いでみないかね?

学生: おおっ!是非とも!!



大学生が聞きました!

蓮華寺池で文学に会う

学生: 公園の蓮の花がとっても綺麗で、感激しました!

千葉さん: 春には藤の花も見事に咲きますよ!

学生: それは楽しみです!!

千葉さん: そういえば千葉さん!文学館には藤枝ゆかりの作家さんが4人展示されているとのことですが「枝っ子作家」の小川国夫先生以外にどんな方がいらっしゃるのですか?

千葉さん: そうですね。小説家で眼科医でもあった藤枝静男さんや、「月の沙漠」で有名な詩人の加藤まさをさん、そして俳人の村越化石さんの作品が展示されています。

学生: 化石さんといえば、今年は生誕100年でしたよね?

千葉さん: その通り。今年は100周年にちなんだ展示にも力を入れています。「玉露の里」には、句碑もありますよ。